

高砂市歴史文化 基本構想(3)

「構想の実現に向けて 一緒に行動しましょう」

人づくりまちづくり

歴史文化基本構想では、高砂市がこれまで歩んできた歴史文化を手がかりに、将来に向けて魅力ある高砂市をつくりあげていくことができますと考えています。

その方策のひとつは、まずわたしたち一人一人の意識を高めていくことです。高砂市の魅力ある歴史を知り、身近なお宝の存在に気が付くだけでも、見慣れた風景が輝いて見えてきて、高砂市に住むことに、通うことに誇りを抱ききつかけとなるでしょう。

こうした意識を高めるためには、学校教育や社会教育などの場面で、取り組めることがあります。意識を持ち行動する人を増やしていく、人づくりとも言えるでしょう。

もうひとつの方策は、歴史文化を地域のまちづくりを活かしていくことです。

魅力ある歴史文化資源を活用し、そのまちなしかな個性や魅力を高めていくことで、まちを訪れる人が増えたり、まちを出た人が帰って来るなど住む人が増えたりすることも考えられます。歴史的建造物や歴史的まちなみの継承は、個性ある魅力的な景観を生みだし、それが結果的に地域の活性化にも結びつくでしょう。



文化財総合的把握モデル事業

ひと・まち・石

問合先 教育委員会
生涯学習課文化財係
☎448-8255

さあ、一緒にできること
からはじめましょう

歴史文化
基本構想の



担い手は、市民、市民団体、企業、行政のいずれが欠けてもうまくいきません。それぞれが連携して取り組むことで実りが得られるはずです。

とくに市民団体や企業が果たす役割は大きいものとなるでしょう。すでに、みなとまちづくり構想の実現の中で、「みなとのまち」のいくつかには、地元住民によるまちづくり協議会がたちあげられ、地域のまちづくりを考える活動を進め

られています。

また、竜山石や地域史に関心を持ち研究している団体もあります。企業については、高砂市の地域社会の大きな担い手として、地域のお祭りに協力したり、渚の再生に寄与している事例もあります。

このように、現在すでに行っている取り組みを活かしながら、新しい動きも生み出して、それぞれが連携し合いながら活動を発展させていくことが大切であると考えられます。

将来的には、それぞれの担い手の中でけん引的な役割を果たす人や団体が現れ、それらが協力できる推進体制がづくりあげられることが望まれます。

読者のみなさんも、構想の担い手の重要な一員です。竜山石あるいはその他のテーマ遺産を発掘し、その活用を考え、実践し、魅力ある高砂市の将来をつくりあげていきませんか。まず何かできることから始めてみませんか。